

高度化するランサムウェア

“検知型セキュリティ”では防ぎきれない攻撃

～侵入されても、マルウェアを“発症しない・動かさない”防御で、既存対策の弱点を解決～

今の対策で大丈夫ですか？

さまざまな脅威に備え、多くの企業は、AVやEDRなど、複数のセキュリティ製品をすでに導入しています。

近年、生成AIの悪用によって攻撃者が攻撃自体を効率化し、標的とする企業ごとに最適化した攻撃を絶えず展開できるようになりました。そのため、定義ファイルを基に脅威を検知する従来型のアンチウイルス(AV)では、超高速に生み出される未知のマルウェアに対処できません。また、攻撃後の早期検知・対処を主目的とするEDRでは、攻撃自体を防ぐことはできません。加えて、近年ではVPN機器の脆弱性を悪用して社内NWに侵入され、正規のユーザー権限を奪取されるなど、ダークウェブ上で販売されている無効化ツールを用いて、AVやEDRが容易に無効化される事例も多発しています。

本セミナーでは、未知のマルウェアへの対策としても有効な「AppGuard(アップガード)」をご紹介します。

AppGuardは、米国政府機関で20年以上にわたり採用されてきた実績を持ち、たとえ侵入されても不正な動作を「実行させない」ことに主眼を置いた、OSプロテクト型の防御製品です。クライアント版・サーバー版の両方を提供しており、Active Directoryや業務アプリケーションサーバーといった、重要サーバーの防御にも有効です。セキュリティを取り巻く社会情勢を整理しながら、「検知型セキュリティの弱点」や“弱点を補うための解決策の一つ”を具体的にお伝えいたします。

◆ 開催日時

9月9日(水)14:00～15:00

ライブ配信セミナー(Zoom)

主催: DAIKO XTECH株式会社

共催: 株式会社AppGuard Marketing

◆ アジェンダ

13:45～14:00 受付

14:00～14:05 オープニング(マジセミ)

14:05～14:20 社会情勢と検知型セキュリティの限界 (DAIKO XTECH株式会社)

14:20～14:50 AppGuard、AppGuard Serverご紹介 (株式会社AppGuard Marketing)

14:50～15:00 質疑応答

イベントの詳細・ご登録は、下記リンクまたはQRコードからお願いいたします

<https://majisemi.com/e/c/daikodenshi-20260909/M2A>

※個人情報の取り扱いに関してはこちらをご確認ください。 <https://www.daiko-xtech.co.jp/seminar-privacypolicy/>
※掲載されている製品名または企業名は、各社の商標または登録商標です。

